

2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月13日

上場会社名 株式会社 桜井製作所
コード番号 7255 URL <https://www.sakurai-net.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井 成二
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部部長 (氏名) 白澤 猛
半期報告書提出予定日 2024年11月14日
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 053-432-1711

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,322	24.5	40		41		32	
2024年3月期中間期	3,076	43.1	166		74		75	

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1百万円 (%) 2024年3月期中間期 48百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	9.27	
2024年3月期中間期	20.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	7,321	4,709	64.3
2024年3月期	7,122	4,759	66.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 4,709百万円 2024年3月期 4,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				10.00	10.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,970	10.3	70		10		10		2.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P. 8「中間期連結財務諸表及び主な注記(4)中間期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	4,000,000 株	2024年3月期	4,000,000 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	470,437 株	2024年3月期	439,337 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	3,547,055 株	2024年3月期中間期	3,628,730 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、前年5月より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、ウクライナや中東情勢等の地政学リスクの高まりによる資源高騰や為替リスクの影響等、不安定な経済状況が続いております。

このような状況の中、当中間連結会計期間の売上高は、2,322百万円(前年同期比24.5%減)となりました。セグメントごとでは、自動車部品製造事業が四輪部品の受注減少により1,957百万円、工作機械製造事業が専用工作機械の受注減少等により365百万円となりました。

利益面につきましては、工作機械製造事業における原材料高騰の影響を大きく受けたこと等が主な要因となり、営業損失は40百万円(前年同期は営業損失166百万円)となりました。経常損失は、上記と同様の理由及び為替差損の計上により41百万円(前年同期は経常損失74百万円)となりました。その結果、親会社株主に帰属する中間純損失は32百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失75百万円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ198百万円増加し、7,321百万円となりました。

負債につきましては、長期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ248百万円増加し、2,612百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ50百万円減少し、4,709百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月13日の「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,288,647	1,605,209
受取手形及び売掛金	398,430	424,773
電子記録債権	39,449	24,045
製品	98,356	79,713
仕掛品	413,041	439,485
原材料及び貯蔵品	61,862	62,692
その他	78,728	134,365
貸倒引当金	△400	△385
流動資産合計	2,378,116	2,769,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	879,571	858,318
機械装置及び運搬具 (純額)	2,008,604	1,791,617
土地	729,548	732,507
建設仮勘定	541	52,391
その他 (純額)	140,546	107,109
有形固定資産合計	3,758,812	3,541,945
無形固定資産	35,670	27,093
投資その他の資産	949,938	982,310
固定資産合計	4,744,421	4,551,349
資産合計	7,122,537	7,321,249

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	196,119	303,152
短期借入金	900,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	318,500	300,713
未払法人税等	936	468
賞与引当金	48,507	48,478
その他	275,880	210,190
流動負債合計	1,739,943	1,663,002
固定負債		
長期借入金	166,235	501,698
役員退職慰労引当金	8,552	8,552
退職給付に係る負債	170,149	171,413
資産除去債務	45,576	49,384
その他	232,619	217,990
固定負債合計	623,133	949,038
負債合計	2,363,077	2,612,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	126,263	126,263
利益剰余金	4,807,785	4,739,266
自己株式	△227,270	△243,103
株主資本合計	4,806,779	4,722,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93,604	59,140
為替換算調整勘定	△140,923	△72,358
その他の包括利益累計額合計	△47,318	△13,217
純資産合計	4,759,460	4,709,208
負債純資産合計	7,122,537	7,321,249

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,076,682	2,322,373
売上原価	2,923,668	2,055,543
売上総利益	153,013	266,830
販売費及び一般管理費	319,863	307,679
営業損失(△)	△166,849	△40,849
営業外収益		
受取利息	82	109
受取配当金	10,196	4,686
受取賃貸料	27,093	29,702
為替差益	48,151	-
売電収入	15,174	14,802
補助金収入	1,174	5,418
雑収入	9,536	7,189
営業外収益合計	111,408	61,908
営業外費用		
支払利息	5,506	4,983
賃貸収入原価	8,618	6,741
売電費用	3,688	3,348
為替差損	-	46,858
雑損失	1,583	562
営業外費用合計	19,396	62,494
経常損失(△)	△74,837	△41,435
特別利益		
投資有価証券売却益	-	11,577
特別利益合計	-	11,577
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前中間純損失(△)	△74,837	△29,858
法人税、住民税及び事業税	468	468
法人税等調整額	-	2,586
法人税等合計	468	3,054
中間純損失(△)	△75,305	△32,912
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△75,305	△32,912

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純損失 (△)	△75,305	△32,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161,213	△34,463
繰延ヘッジ損益	△1,411	-
為替換算調整勘定	△36,407	68,564
その他の包括利益合計	123,394	34,100
中間包括利益	48,088	1,188
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	48,088	1,188

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失(△)	△74,837	△29,858
減価償却費	348,137	346,810
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,239	1,263
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,769	△29
受注損失引当金の増減額(△は減少)	-	△260
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△99	△15
受取利息及び受取配当金	△10,279	△4,796
支払利息	5,506	4,983
固定資産廃棄損	0	0
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△11,577
補助金収入	△1,173	△5,418
為替差損益(△は益)	△2,071	1,026
売上債権の増減額(△は増加)	180,393	△3,748
棚卸資産の増減額(△は増加)	241,774	△4,598
仕入債務の増減額(△は減少)	△124,513	96,828
未払又は未収消費税等の増減額	84,096	2,848
その他	△84,853	△73,147
小計	579,090	320,313
利息及び配当金の受取額	10,279	4,796
利息の支払額	△5,506	△4,983
法人税等の支払額	△936	△936
補助金の受取額	1,174	5,418
営業活動によるキャッシュ・フロー	584,100	324,607
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△254,536	△146,825
投資有価証券の取得による支出	△8,831	△90,494
投資有価証券の売却による収入	-	18,518
無形固定資産の取得による支出	△700	-
その他	35,387	37,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228,681	△180,892
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	738,867	△100,000
長期借入れによる収入	-	500,000
長期借入金の返済による支出	△247,448	△182,982
自己株式の取得による支出	△16,647	△15,832
配当金の支払額	△36,382	△35,606
リース債務の返済による支出	△929	△929
財務活動によるキャッシュ・フロー	437,459	164,648
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,261	8,198
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	803,139	316,561
現金及び現金同等物の期首残高	566,094	1,288,647
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,369,234	1,605,209

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注)
	自動車部品製造 事業	工作機械製造 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,101,116	975,566	3,076,682	-	3,076,682
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	1,100	1,100	△1,100	-
計	2,101,116	976,666	3,077,782	△1,100	3,076,682
セグメント利益又は損失 (△)	40,239	△207,088	△166,849	-	△166,849

(注) セグメント利益又は損失と中間連結損益計算書の営業損失に差異はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注)
	自動車部品製造 事業	工作機械製造 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,957,305	365,067	2,322,373	-	2,322,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	414	414	△414	-
計	1,957,305	365,482	2,322,787	△414	2,322,373
セグメント利益又は損失 (△)	131,595	△172,445	△40,849	-	△40,849

(注) セグメント利益又は損失と中間連結損益計算書の営業損失に差異はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金	1,369,234千円	1,605,209千円
現金及び現金同等物	1,369,234	1,605,209

(重要な後発事象)

該当事項はありません。